

松本管内における森林税活用事業の実績

事業名	事業内容	単位	第1期 (H20~24)	第2期 (H25~29)	計	備考	
求められる機能に応じた里山等の森林づくりの推進							
活用事業 1	【間伐実行】 みんなで支える里山整備事業	集落周辺の、小規模・分散的で手入れの遅れた里山の森林を中心に、間伐を面的に推進する。 事業主体：市町村、森林組合、NPO 法人等	ha	2,278	964	3,242	
	【条件整備】 地域で進める里山集約化事業	荒廃が進んでいる里山の森林整備を図るため、区や集落などの地域が主体となり、森林所有者から施業同意を得る取組みについて、支援する。 事業主体：森林所有者で構成する協議会、森林組合等	ha	1,563	773	2,336	
	【市町村支援】 森林づくり推進支援金	森林づくり県民税を活用して、森林整備の推進や間伐材の利用促進など市町村固有の課題に対する取組みを支援する。 事業主体：市町村	件数	81	62	143	
	【水源林保全】 水源林公有林化支援事業	市町村が森林内の水源地及び水源林の公的管理を図る上で、土地等の取得が必要となった場合の取得経費を支援する。 事業主体：市町村	ha		0.6	0.6	
間伐材の利活用等による継続的な森林づくりの推進							
活用事業 2	【間伐材搬出】 みんなで支える里山整備事業(搬出支援)	集落をあげて間伐を実施した間伐材を山土場まで搬出・集積する作業を支援する。 事業主体：市町村、森林組合、NPO 法人等	m3		1,223	1,223	
	【間伐材利用】 信州の木活用モデル地域支援事業	里山の森林資源を活用する先進的なモデル地区を支援することにより、森林資源の持続的活用を図る。 事業主体：林業関係団体、企業、NPO 法人等	件数		7	7	
		放置されている松くい虫被害目を地域が主体となり木質バイオマス燃料等に資源化して利活用することで森林を再生するとともに、地域資源の有効活用に結び付ける。 事業主体：市町村、森林組合、NPO 法人等	件数		1	1	

	【人材育成】 信州フォレストコンダクター (SFC)活動支援事業	里山を活用した地域づくり～、森林の管理、木材の出荷・利用等にわたり、経営感覚を持ちながら総合的な視野で地域の林業・木材産業を指揮する「信州フォレストコンダクター」(SFC)の活動を支援する。	人		6	6	松本管内で活動した延人数
里山と人との絆づくりを進める取組の促進							
活 用 事 業 3	【県民参加】 みんなで支える森林づくり推進事業	第三者機関による森林税活用事業の成果の検証、各種広報媒体を活用した森林税の広報、普及啓発活動を実施	回数	15	9	24	地域会議開催回数
	【企業参加】 森林の里親促進事業	企業等の社会貢献活動の一環としての森林づくりや、森林を活用しての社員研修・福利厚生の場として利用していただくため、企業等と地域の連携を図り、森林の活用と交流を通じた新しい形での森林づくりを進める。	件数	11	14	14	年度末契約件数
	【学習活動】 木育推進事業	森林や地域材を活用し、木育活動とおして、森林づくりの意識の高揚を図る。 事業主体：市町村、学校、NPO法人、公共的団体等	件数	14	14	28	
	【里山利用】 里山活用推進リーダー育成事業	林業技術を有する団体が地域に働きかけ、技術指導等を実施するなかで、地域のリーダーを育成し、継続的に活動できる地域づくりを進める。 事業主体：林業研究グループ、林業士会、NPO法人等	件数		7	7	H26 までは里山活用総合支援事業